

キンポウゲ科

ヒキノカサ

Ranunculus extorris Hance var. *extorris*

兵庫県ランク… A

環境省ランク… VU

県内分布

東播磨、西播磨

国内分布

本州(関東以西)、四国、九州

選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊	○	特殊生育環境	○	特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○

詳細は非公開

特記事項

県内では2ヶ所に知られているが、1ヶ所では絶滅した。

保護上の留意点

生育地である草原環境の保全が重要である。



写真提供:小林禎樹

種の概要

日当たりのよい湿った草原に生える多年草。茎は基部から分枝し、高さ10-30cmになり、全体に毛を散生する。根出葉の葉身は幅1.5-4cmで、掌状に3-5浅から深裂し、裂片はさらに2-3裂する。花は径12-17mm、花弁は倒卵形で、長さ6-7mm、光沢がある。